

神戸YMCA学院専門学校日本語学科 到達目標(大学・大学院進学者向け) 2年

4月入学～9月までの6ヶ月 初級レベル		10月～翌年3月までの6ヶ月 中級レベル		翌年4月～翌年9月までの6ヶ月 中上級レベル		翌年10月～翌々年3月までの6ヶ月 上級レベル	
	自分や身の回りのことについて日本語で表現できる	日常生活でほぼ支障なく日本語が使える	進学後に必要な日本語力がほぼ身につく		あらゆる場面に対応できる日本語力が身につく		
理解	学校生活、日常生活に最低限必要な掲示や案内が理解できる	自分の興味、関心のある文章や新聞、雑誌を読んで大意を把握できる	話題になっている社会記事の内容が理解できる		一般教養書レベルの文章が理解できる		
	学校生活や買い物など日常的な場面において、注意や指示が おおまかにわかる	テロップを見ながら、TVニュースの事実関係がわかる	自分の興味のある話題についてのインタビュー、ニュース、短い講演が理解できる		TVニュースやドキュメンタリー、一般的な講演などを聞いて、大意がつかめる		
発信	身近な事柄について簡単な説明ができる	自分の関心のある事柄について、他の人にわかりやすく説明ができる	レジュメを作成し、自分の興味のあるテーマについてプレゼンテーションができる		レジュメを作成し、自分で構想したプレゼンテーションができる		
	自分の要求や気持ちを相手に伝えられる	学校生活における日常的な場面で適切なコミュニケーションがとれる	環境や医療などの一般的な問題についてディスカッションができる		相手に配慮しながら意見を述べるなど、キャンパスでの様々な場面に応じたコミュニケーションができる		
	申込書など日常生活に必要なフォームに自分の情報が書き込める	必要な情報を整理して、簡潔に書ける	授業・発表などの要点を書きとめ、まとめることができる				
小論文	自分の経験や身の回りの出来事について書ける	比較・説明などの客観的な文章を書いたり、自分の気持ちや考えを書き表したりすることができる		志望理由書・小論文が書ける		環境や医療などの一般的な話題に関して説得力のある小論文が書ける	
			翌年4月～6月までの3ヶ月	翌年7～9月までの3ヶ月	翌年10月～12月までの3ヶ月	翌々年1月～3月までの3ヶ月	
大学院 進学 準備 クラス			研究テーマについて説明できる	研究計画のアウトラインが作成できる	研究計画書が書ける	専門に関する資料をまとめ、プレゼンテーションができる	
					研究計画について口頭で説明できる	卒業論文の内容を口頭で説明したり、日本語でまとめたりできる	
行動 レベル	教室内での教師の指示がスムーズに聞き取れたり、日本語で質疑応答ができるようになる						
	「買い物する」「レストランで注文する」など、日本語を用いて日常的な行為ができるようになる	日常生活ではほぼ支障なく日本語が使えるようになる	環境や医療など社会問題になっている事柄について、自分の意見を述べたり、書いたりできるようになる		幅広い話題について意見を交換したり、提案したりすることができるようになる		
	自分自身の経験を日本語で人に伝えることができるようになる	関心のある雑誌やインターネットの記事を読んだり、ニュースを聞いたりできるようになる	新聞の社説を読んだり、ニュースを聞いたりして、大意が把握できる		新聞の社説を読んで、まとめることができる		
進学スケジュール							
		【大学進学】	受験校を考える→ 日留試(6月) → 受験校選択 → 出願→ 面接練習 → 私立大前期入試(10月～)→日留試(11月)→出願→面接練習→後期入試(1月～)				
		【大学院進学】	研究室を探す → 担当教授と面談 → 日能試(7月) → 研究計画書の準備開始 →→→→→→→→→→ 出願→日能試(12月)→面接練習→院試				